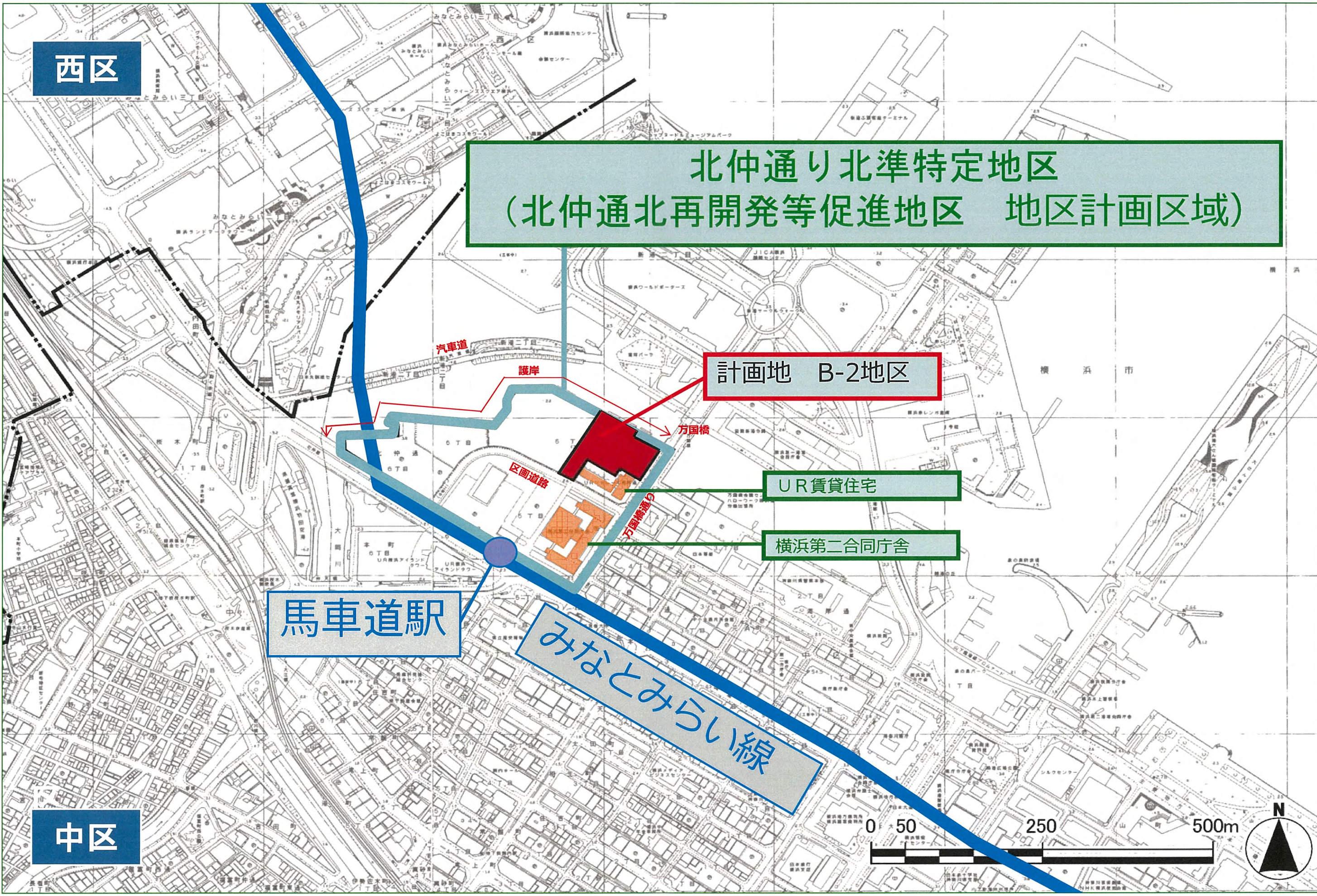


北仲通北地区B-2地区

建築物等の形態意匠に関する認定申請書  
(建築物又は工作物の形態意匠の内容)





敷地周辺図

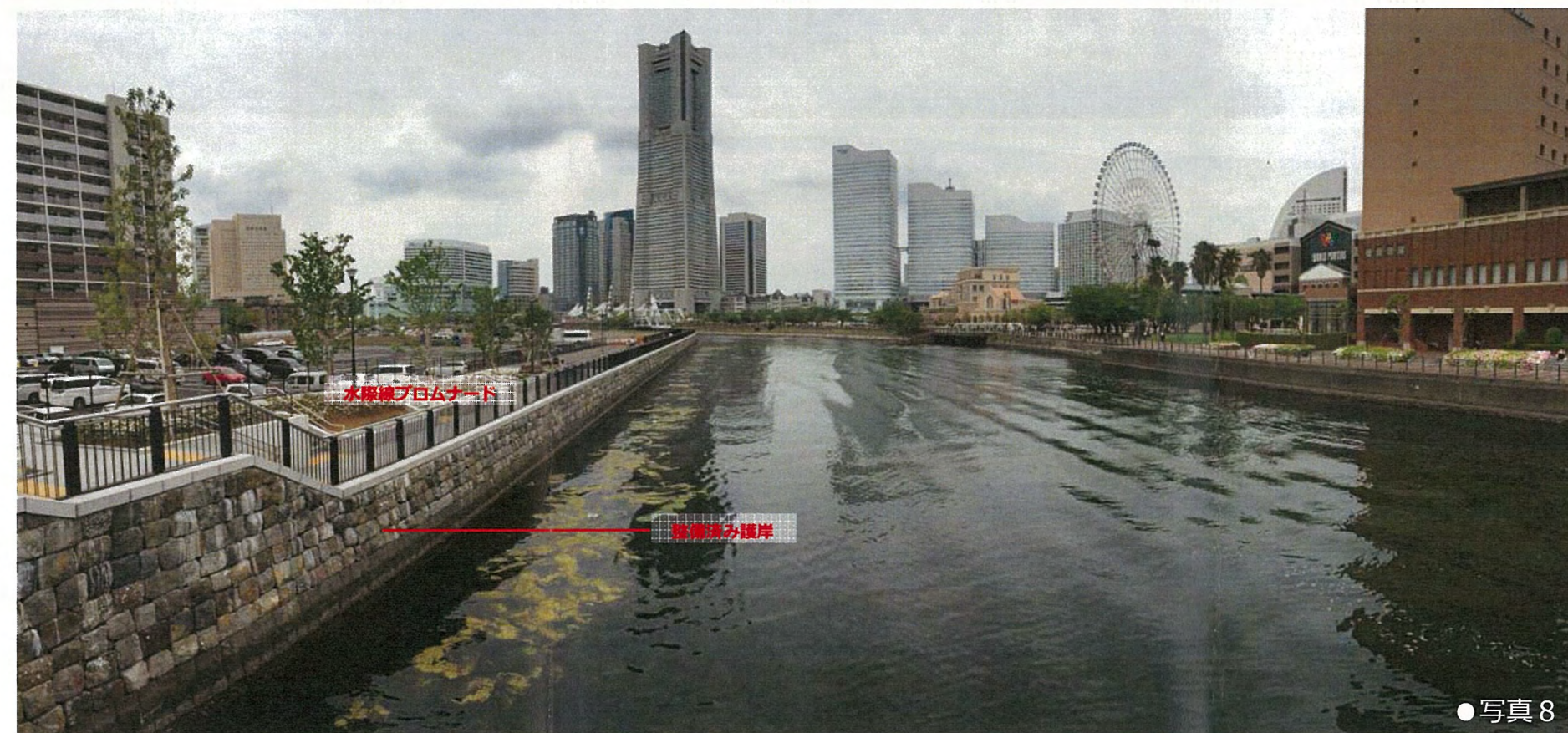
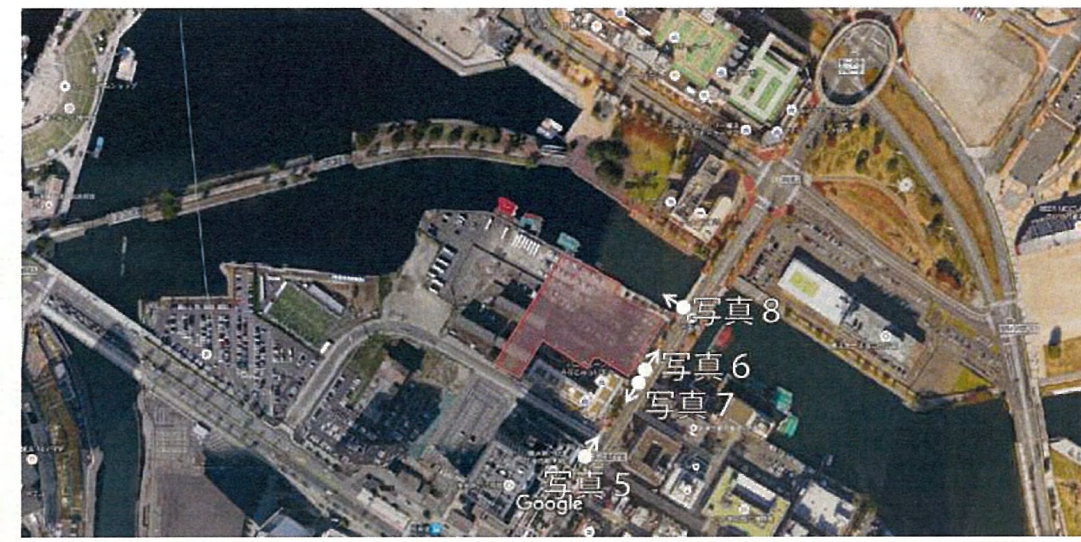
S=1:5000





現況写真-1





現況写真-2

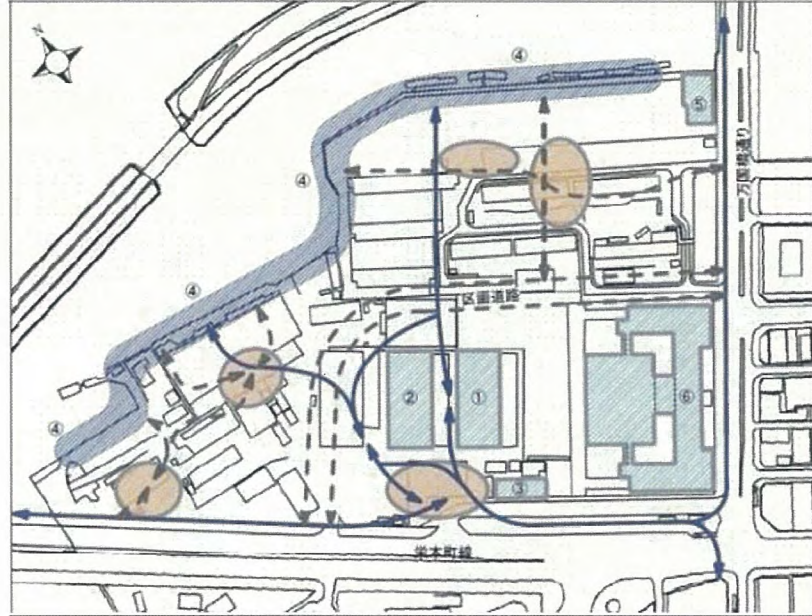


《北仲通り北準特定地区》より抜粋

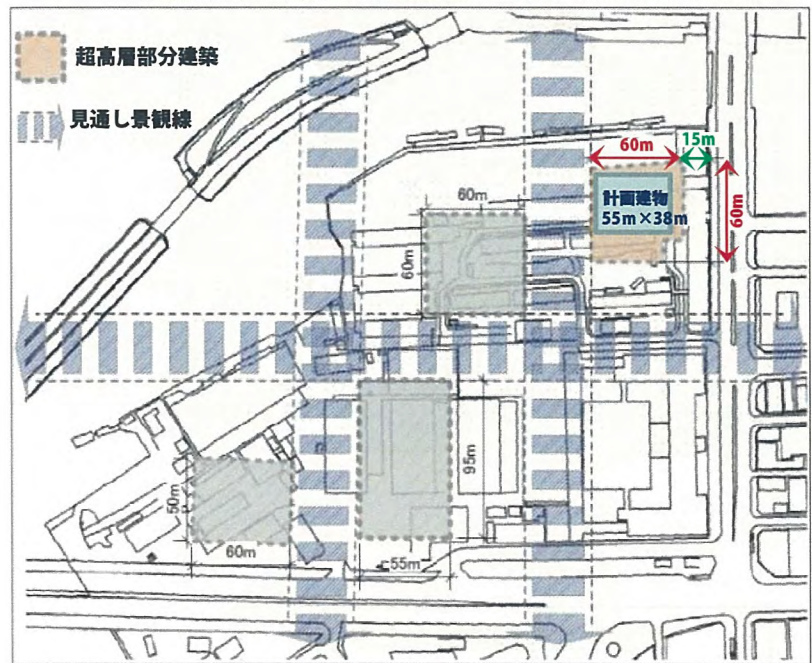
関内地区の歴史的景観を尊重し、関内地区とみなとみらい21地区の結節点としてふさわしい街並みを形成するため、次の事項の実現を図る。

- (1)地区の特徴である水際空間と歴史的な建造物を活かし、魅力と賑わいのある歩行者空間を創出する。
- (2)関内地区とみなとみらい21地区との結節点として、横浜の新しい都市景観を創出する。
- (3)タウンマネージメントを通し、環境への配慮や、賑わいの創出など持続的な都心臨海部の魅力づくりを図る。

北仲通り北準特定地区区域図



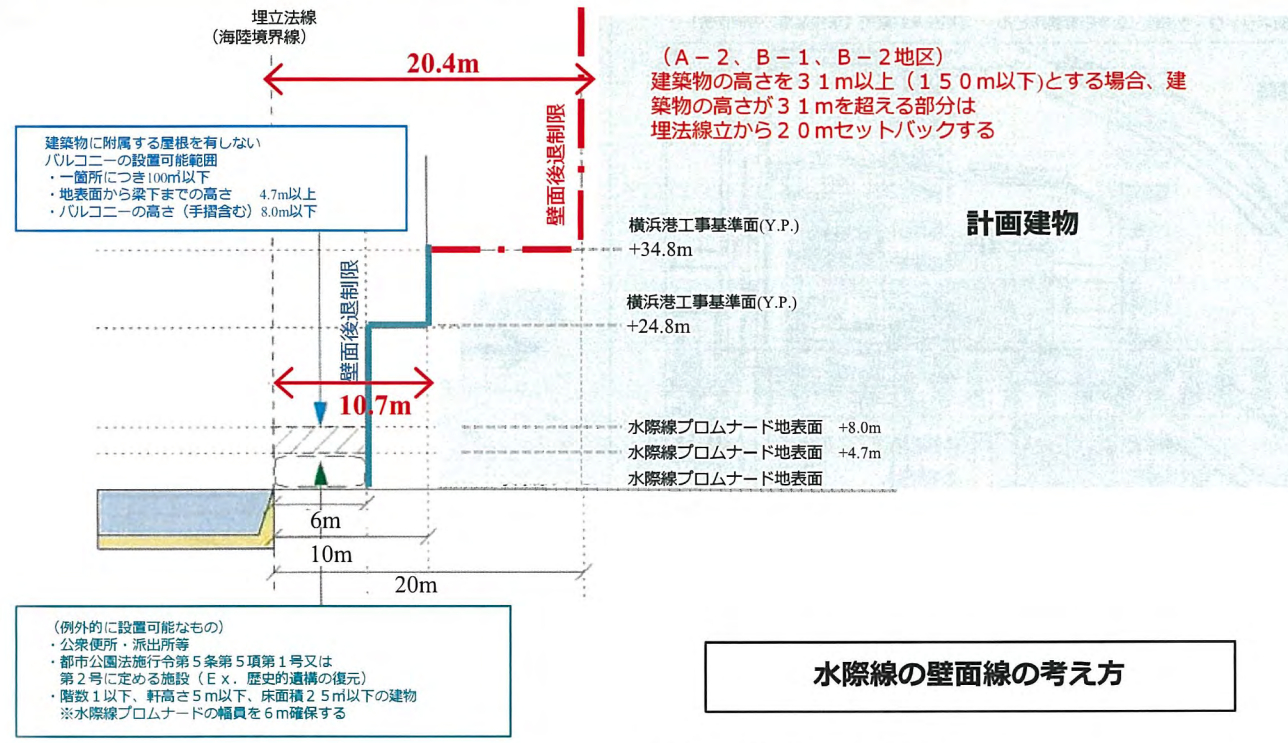
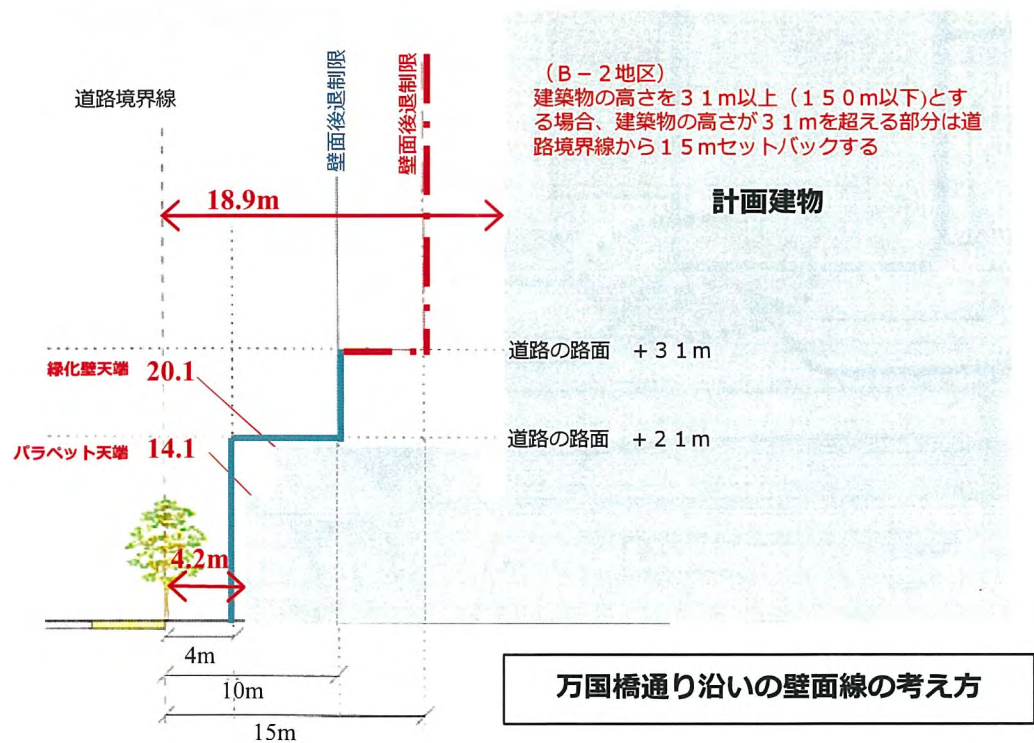
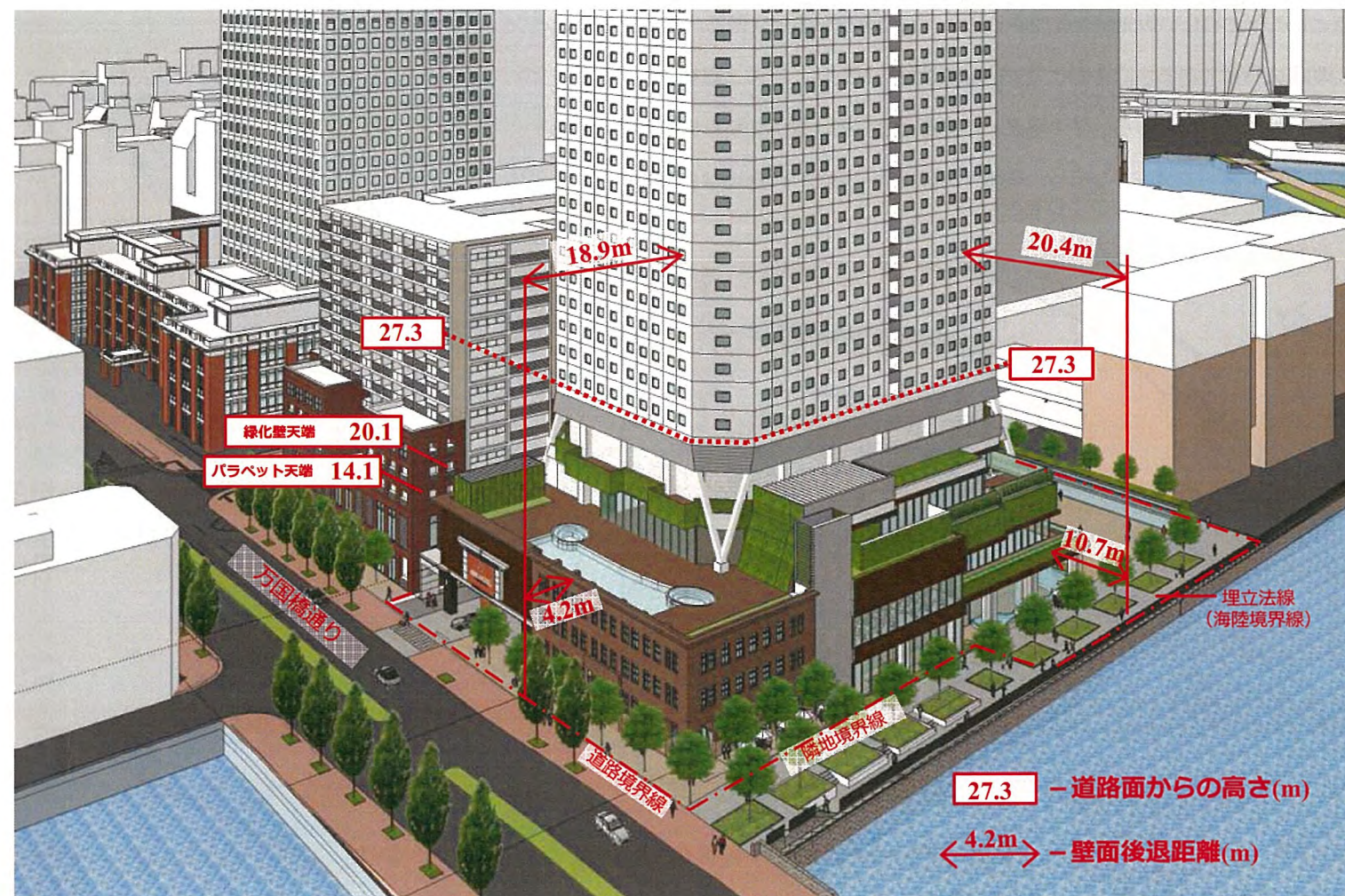
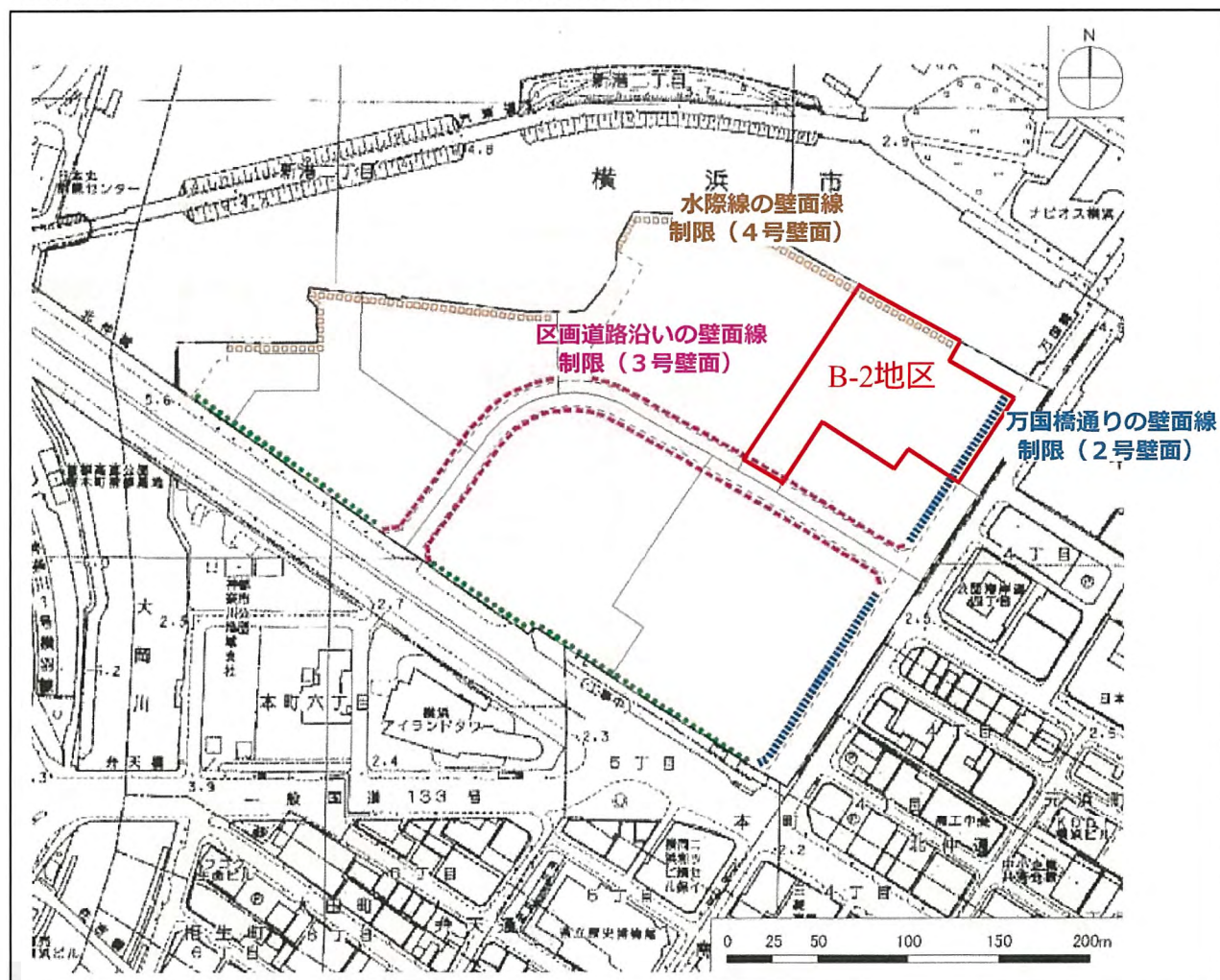
- 凡例
- 北仲通り北地区 主要な歩行者ネットワーク
  - 北仲通り北地区 補助ネットワーク街路
  - 歴史的建造物
  - ① 帝蚕倉庫B号棟
  - ② 帝蚕倉庫B号棟
  - ③ 帝蚕事務所ビル
  - ④ 歴史的護岸
  - ⑤ 万国橋ビル
  - ⑥ 旧生糸検査所 (現横浜第二合同庁舎)
  - 広場



- 広場
- 補助ネットワーク街路 (路地的空間 / 界限性)
- 見通し景観線の確保
- 歴史的建造物
- 主要な歩行者ネットワーク
- 超高层部分の建築可能範囲

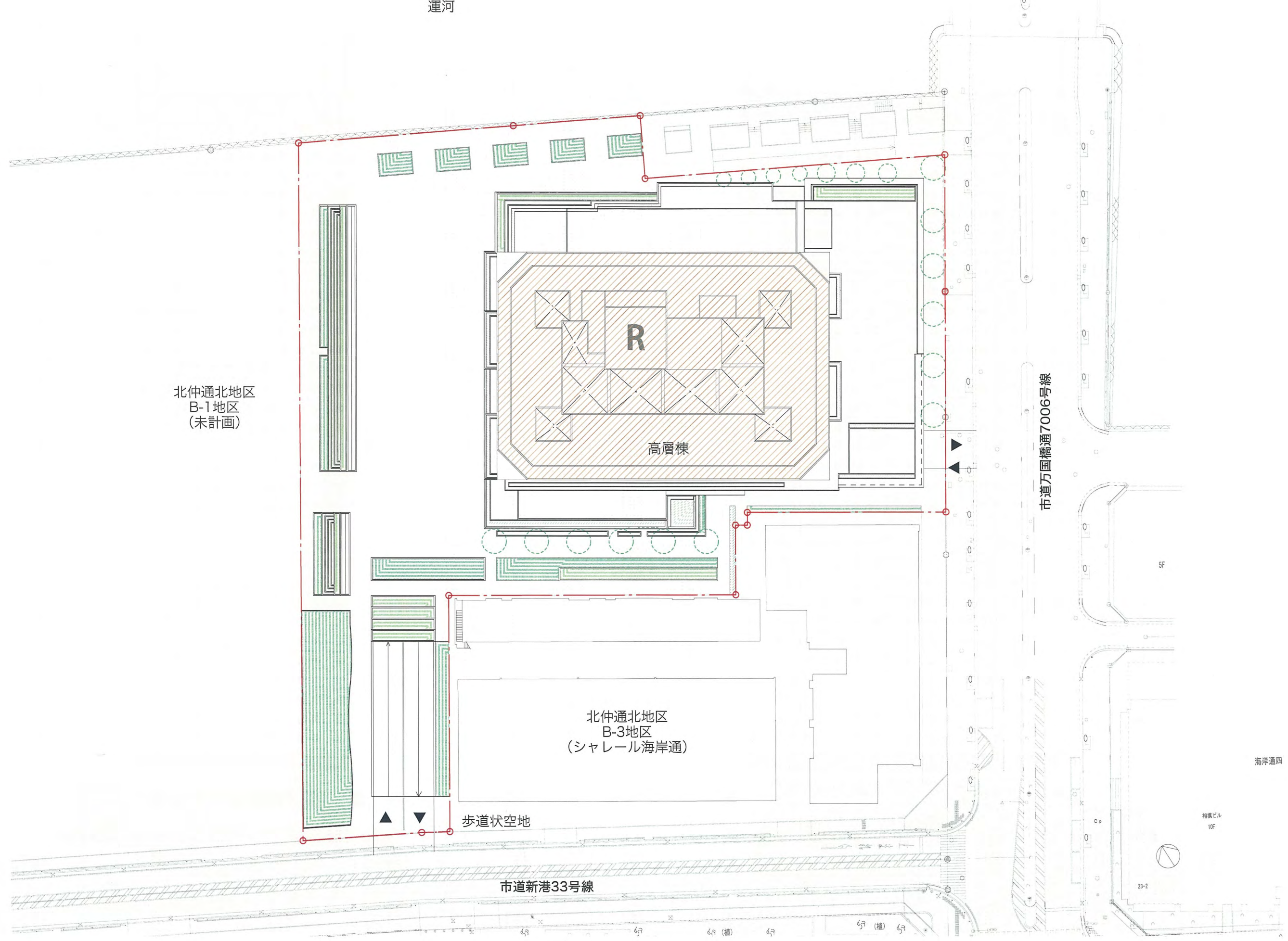


壁面の位置の制限図（企画提案書3-42より抜粋）



壁面位置の制限  
（北仲通北再開発等促進地区地区計画に関する都市計画変更企画提案書）

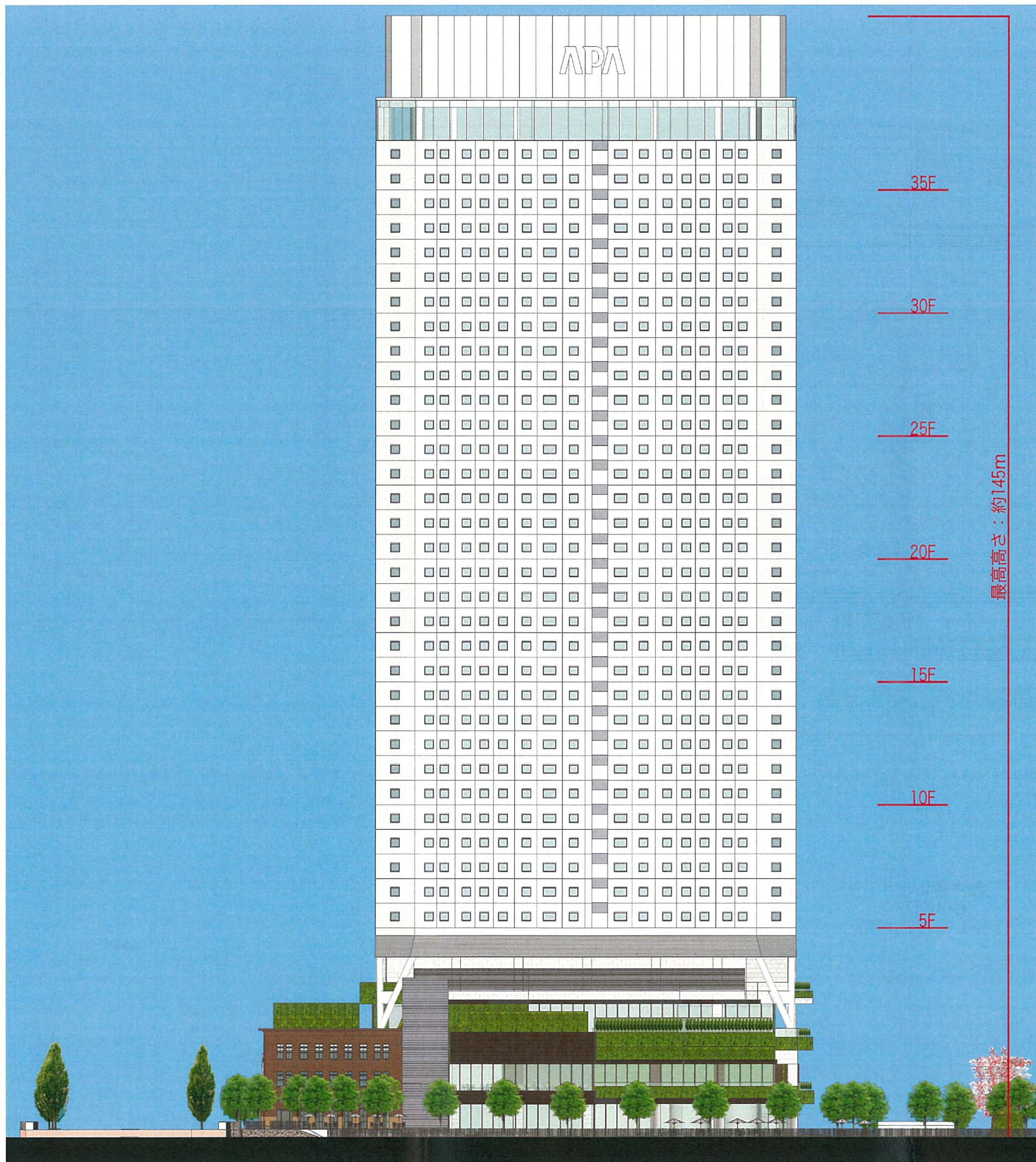




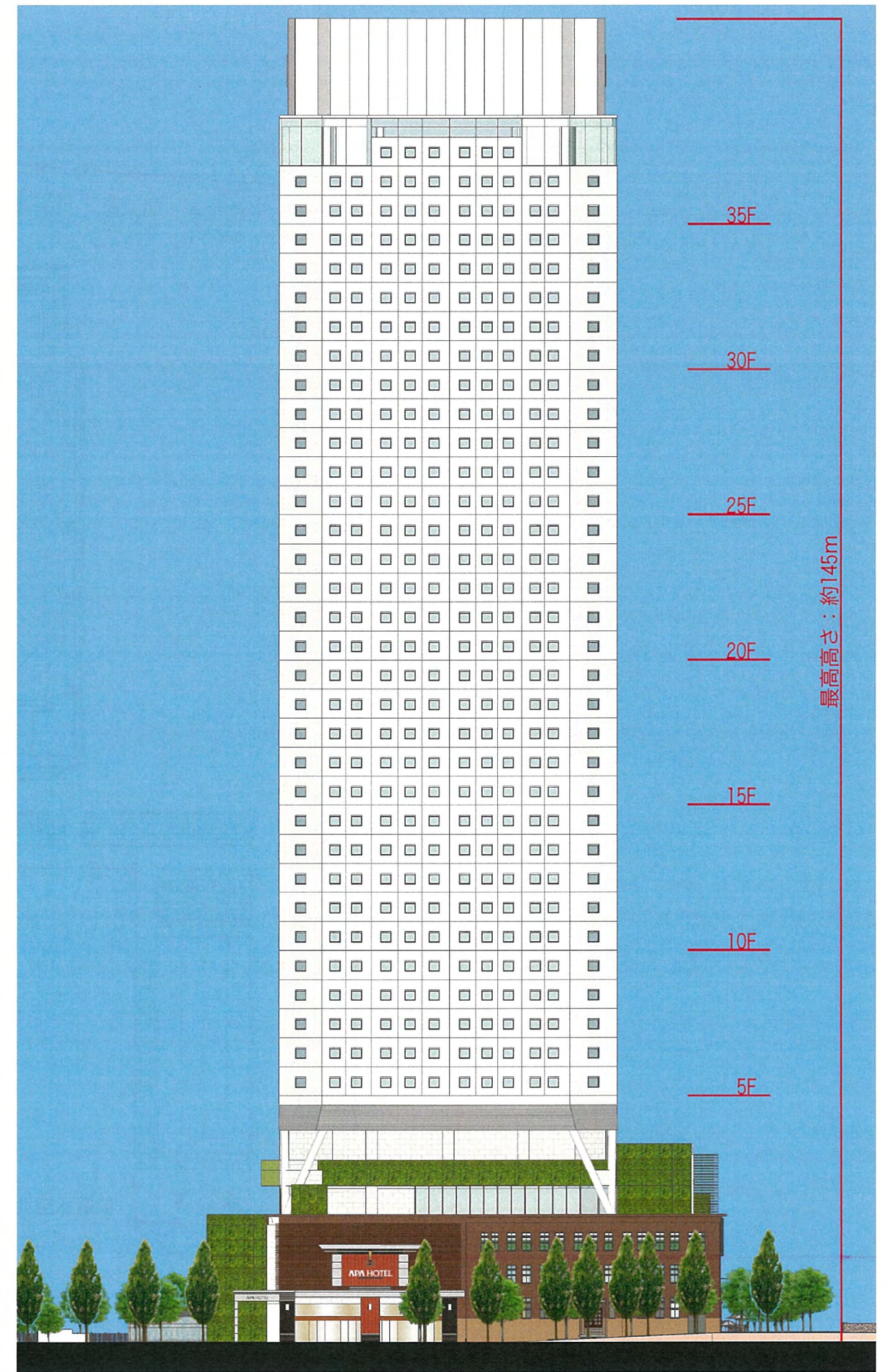
配置図

S=1:600





北側立面図

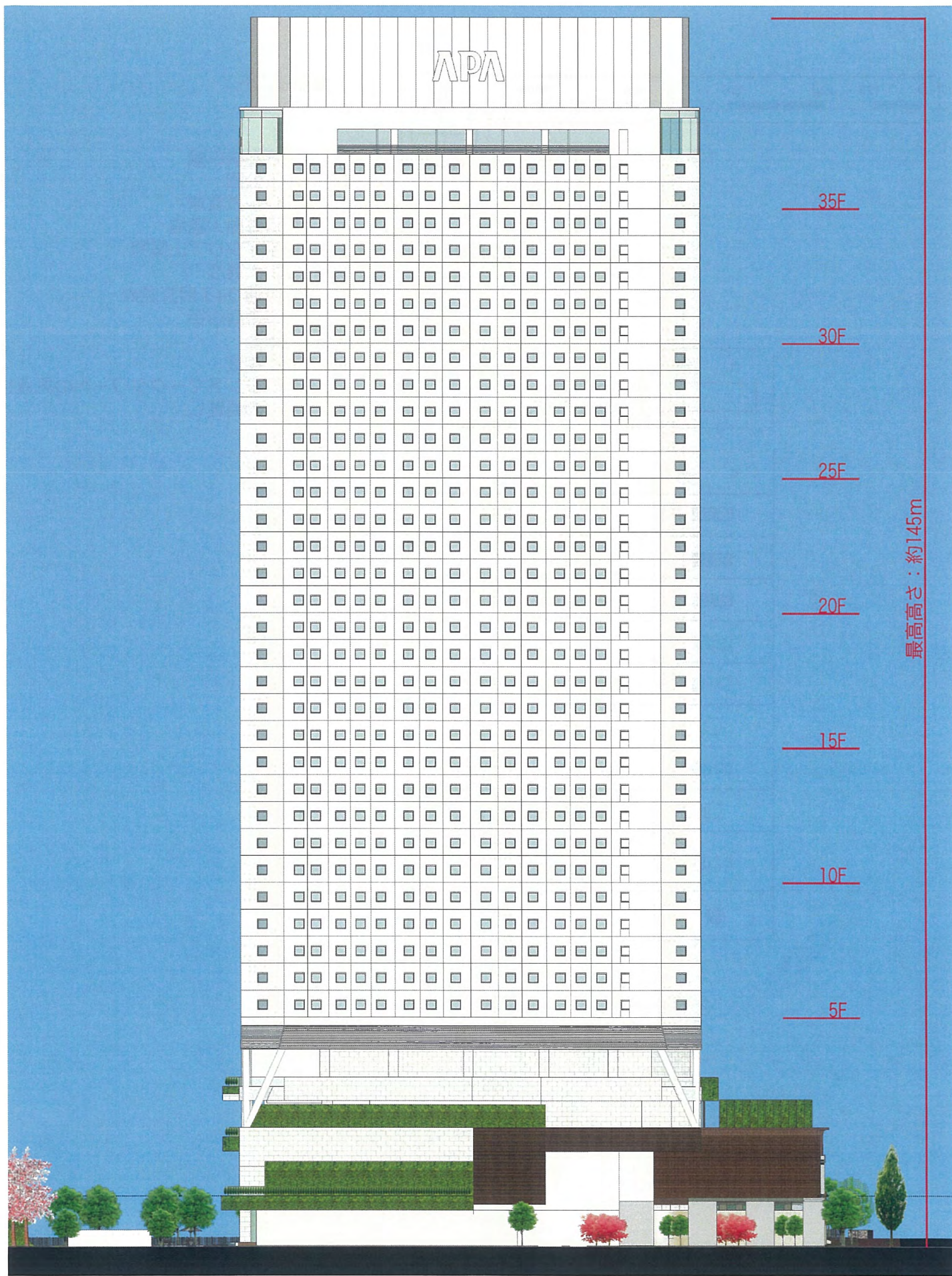


東側立面図

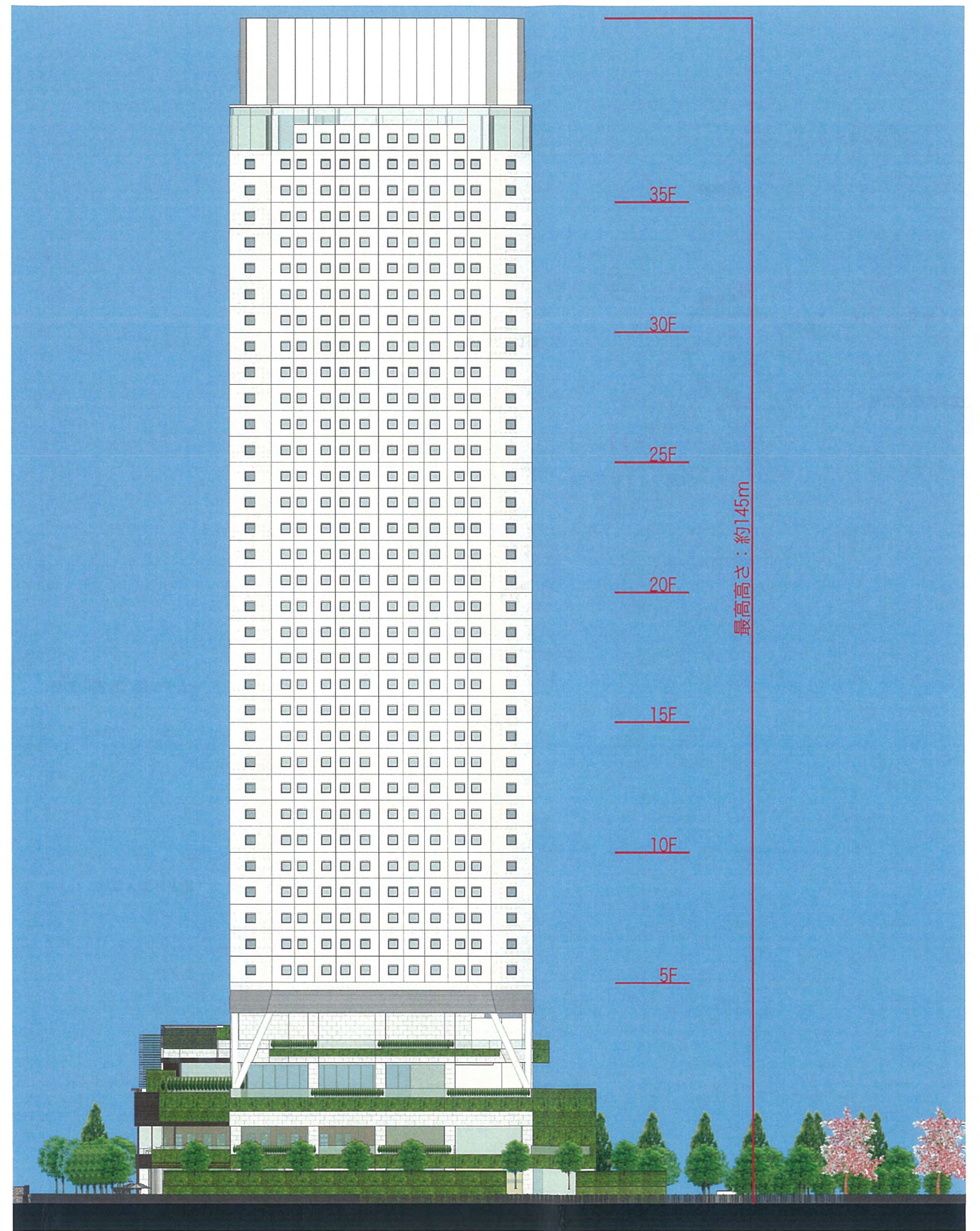
北側・東側立面図

S=1:600





南側立面図

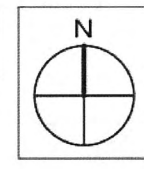
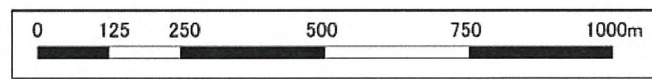


西側立面図

南側・西側立面図

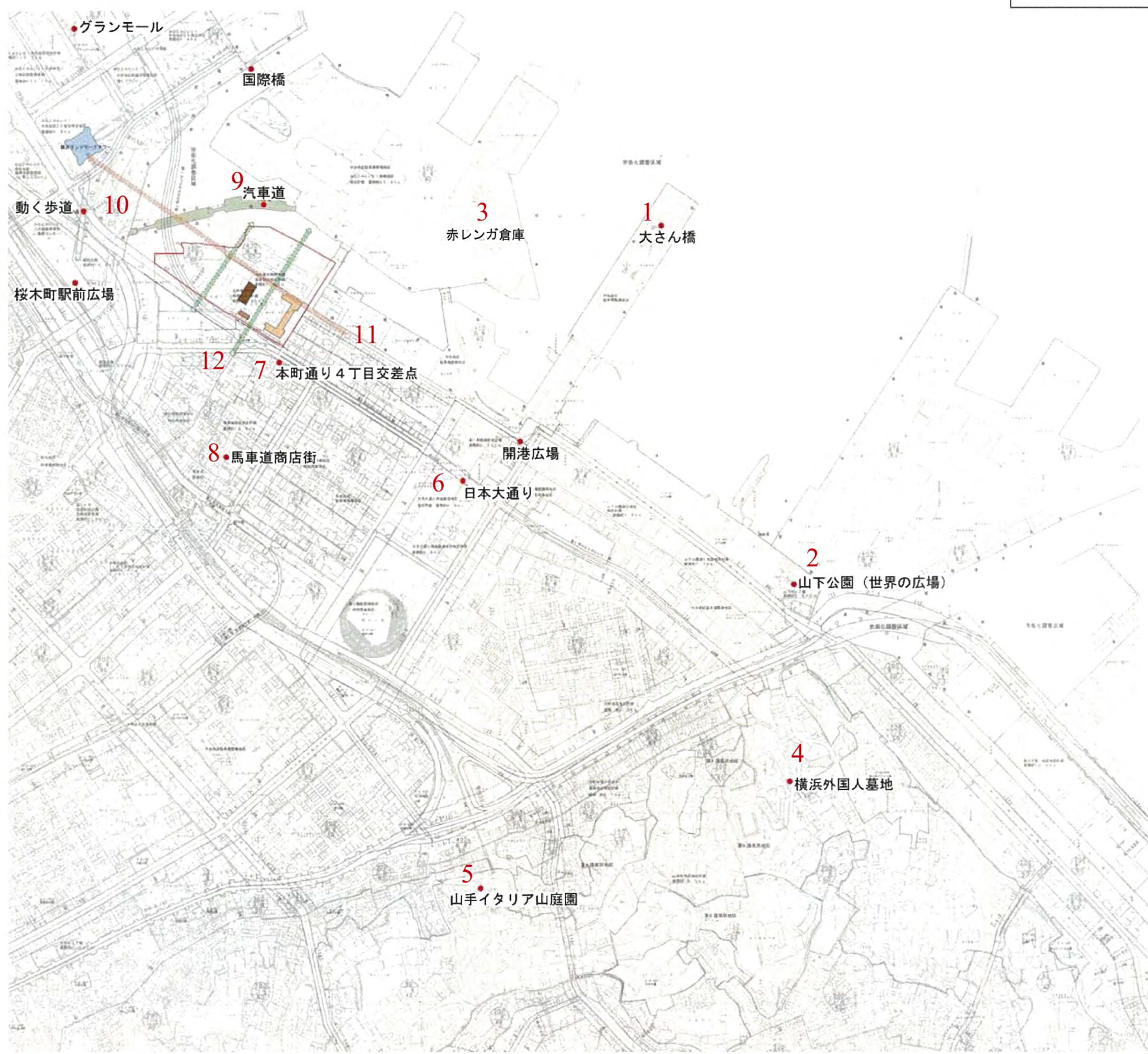
S=1:600





地点リスト

1. 大さん橋ふ頭
2. 山下公園
3. 赤レンガ倉庫
4. 横浜外国人墓地
5. 山手イタリア山庭園
6. 日本大通り
7. 本町通り4丁目交差点
8. 馬車道商店街
9. 汽車道
10. 動く歩道
11. 横浜ランドマークタワーへの見通し
12. 港への見通し



凡 例	
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 20px; height: 10px;"></span>	地区計画の区域 再開発等促進区の区域 地区整備計画の区域

凡 例	
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #f4a460;"></span>	旧生糸検査所
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #8b4513;"></span>	旧帝蚕倉庫
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #c0504d;"></span>	旧帝蚕倉庫事務所ビル
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #90ee90;"></span>	汽車道
<span style="display: inline-block; width: 20px; height: 10px; background-color: #add8e6;"></span>	横浜ランドマークタワー
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%;"></span>	港への見通しの視点場
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; background-color: #90ee90;"></span>	港への見通し景観の向き
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; background-color: #f4a460;"></span>	横浜ランドマークタワーへの 見通し景観の視点場
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; border: 1px solid black; border-radius: 50%; background-color: #f4a460;"></span>	横浜ランドマークタワーへの 見通し景観の向き (地上からの高さ1.0mの視点から仰角10度以上)
<span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #800000; border-radius: 50%;"></span>	視点場



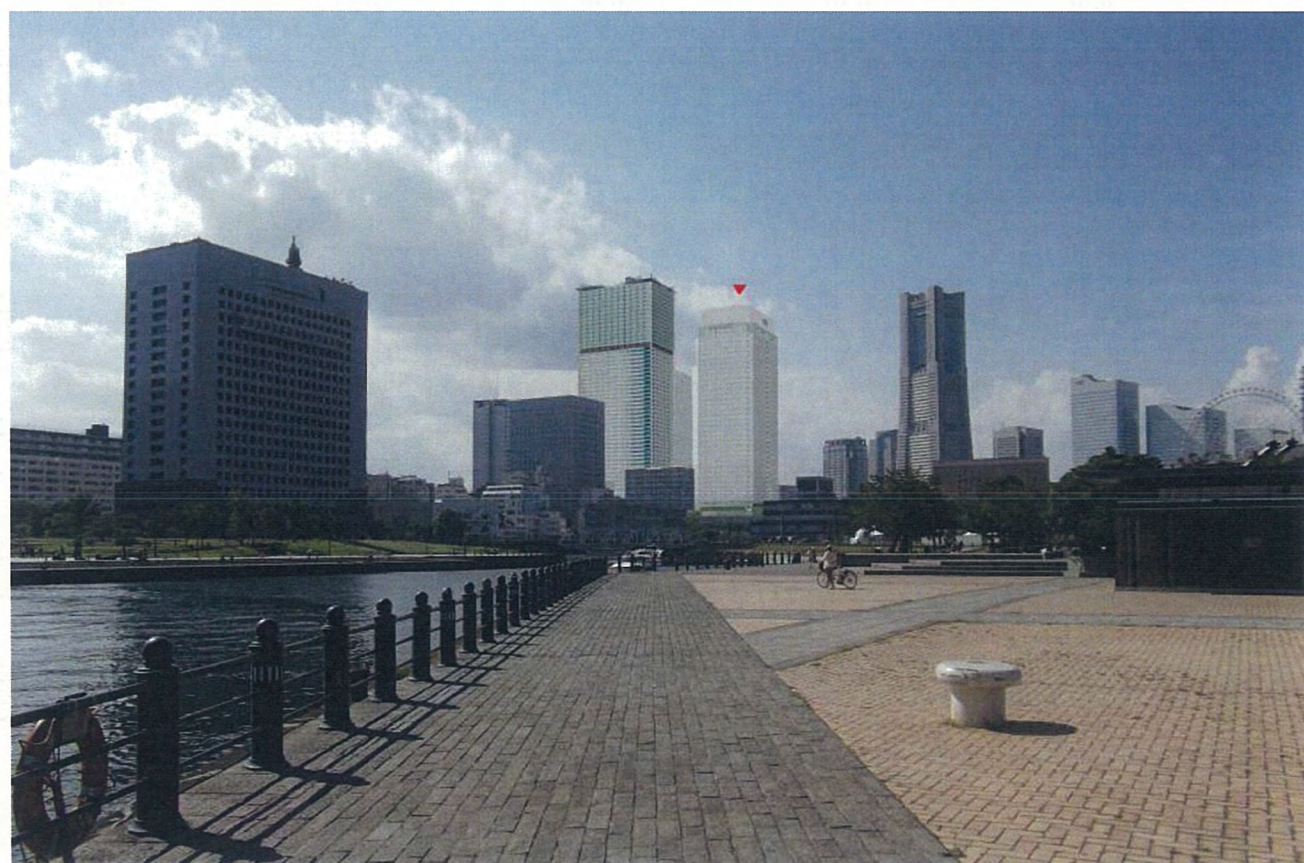
1. 大さん橋ふ頭



2. 山下公園



3. 赤レンガ倉庫



4. 横浜外国人墓地



眺望の視点場からの景観-2



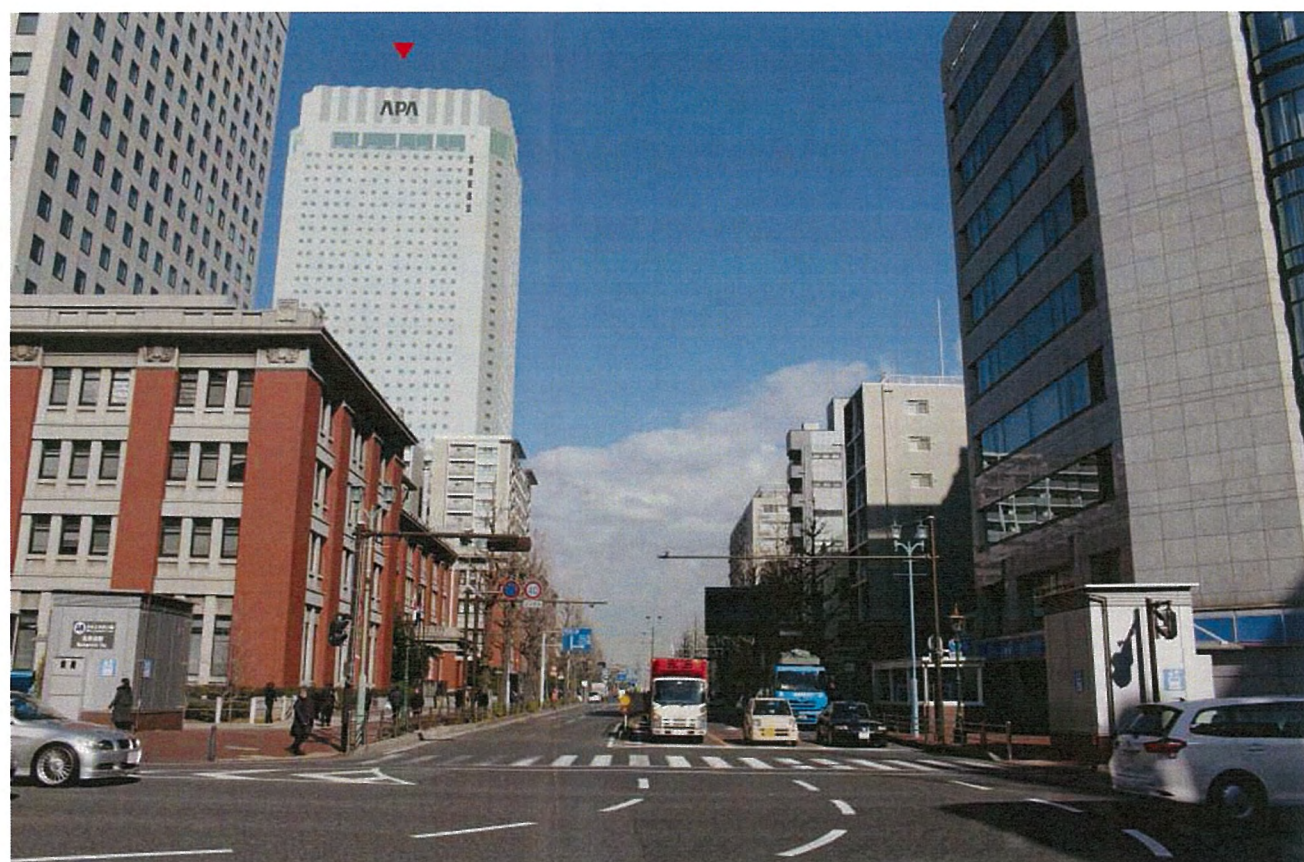
5. 山手イタリア山庭園



6. 日本大通り



7. 本町通り4丁目交差点



8. 馬車道商店街



眺望の視点場からの景観-3



9. 自動車道



10. 動く歩道



11. 横浜ランドマークタワーへの見通し



12. 港への見通し





# 万国橋ビル外壁新築復元の方向性



解体前正面ファサード



解体前全景



解体前玄関部



玄関部イメージ

## 復元計画の方針

項目	方向性	計画の方針	
復元する外壁	<ul style="list-style-type: none"> <li>2面（万国橋通り側（東側）及び海側（北側））とする</li> <li>復元する万国橋通り側（東側）の中央の玄関部分において、石段6段分が立ち上がるような形で地盤面を設定する（旧万国橋ビルを万国橋通りから見たときの見え方を踏襲する）。なお、万国橋通り側のドライエリア・地下1階部分（開口部・奥行き等）及び海側の地下1階部分（開口部・奥行き等）は復元せず、すべて洗い出しの外壁とする</li> </ul>	同左	
外壁及び開口部の幅、高さ、奥行き（外壁の凹凸部）の寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>原則として旧万国橋ビルと同じ寸法とする</li> </ul>	同左	
壁面の位置	<ul style="list-style-type: none"> <li>万国橋通り側（東側）は、北仲通北再開発等促進地区地区計画によって定められた壁面後退ライン（万国橋通りとの境界から4m）とする</li> <li>海側（北側）は、（仮称）万国橋公園に極力近い位置とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同左</li> <li>ただし石段5段分は、壁面後退ラインを越え歩道側に配置とする。</li> <li>パラペット部底の出は協議</li> </ul>	
外壁タイル（上層部）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築復元とする。ただし旧万国橋ビルから採取した現物タイル（30cm×30cm程度）を外壁の一部に再利用する</li> <li>外壁タイルの色及びテクスチャーは、旧万国橋ビルから採取した資料をもとに再現する</li> <li>外壁タイルの割付及び目地の入れ方は、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面等をもとに再現する。ただし、構造上又は安全上支障がある場合はこの限りではない</li> <li>軒裏のタイルについては、構造上又は安全上支障がある場合は、旧万国橋ビルの外観を継承するよう工夫したうえで、使用を検討することを可とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築復元とする。ただし旧万国橋ビルから採取した現物タイル（30cm×30cm程度）は、状態を確認の上検討する。</li> <li>外壁タイルの割付及び目地の入れ方は、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面などを基に再現する。ただし、構造上または、安全上支障がある場合は、<b>検討案提示の上、協議とします。</b></li> <li>軒裏のタイルについては、構造上または、安全上支障がある場合は、<b>旧万国橋ビルの外観を継承するよう工夫した上で、使用を検討する。</b></li> </ul>	
洗い出し（基壇部）	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築復元とする。</li> <li>石の粒径、色合いは、旧万国橋ビルから採取した資料をもとに再現する。</li> <li>目地の入れ方は、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面等をもとに再現する。ただし、構造上又は安全上支障がある場合はこの限りではない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築復元とする。</li> <li>石の粒径、色合いは、旧万国橋ビルから採取した資料を確認した上で、それをもとに再現する。</li> <li>目地の入れ方は、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面などをもとに再現する。ただし、構造上または安全上支障がある場合は<b>検討案提示の上、協議とします。</b></li> </ul>	
窓	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓の外枠（サッシュ枠）は、原則として旧万国橋ビルと同じ寸法にする。窓の内枠（サッシュ）の形状は、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面等をもとに旧万国橋ビルの創建当初のデザインを踏襲するものとする</li> <li>サッシュ枠及びサッシュは、ステンレス製又はアルミ製とすることを可とし、色は黒又は濃茶を基本とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同左</li> <li>サッシュ枠及びサッシュは、ステンレス製又は、スチール製、アルミ製を比較検討し、色は黒又は濃茶を基本とする</li> </ul>	
玄関	石段及び玄関扉	<ul style="list-style-type: none"> <li>石段及び玄関扉は、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面等をもとに再現する</li> </ul>	同左
	テラコッタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>テラコッタは、万国橋ビル外壁等調査業務による図面等をもとに再現する</li> </ul>	同左
	玄関照明灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>玄関照明灯は、鋳鉄製及びガラス製とし、万国橋ビル外壁等建物調査業務による図面等をもとに再現する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同左</li> <li>保存された玄関照明灯について、利用の可否を確認する</li> </ul>
1階部分の出入口及び開口部	<ul style="list-style-type: none"> <li>万国橋通り側（東側）の1階部分は、旧万国橋ビルの外観を損なわないように配慮したうえで、新しい出入口又は開口部を最大4ヶ所まで設けることを可とする。新しい出入口及び開口部の大きさは、1スパンに設けられた2つの窓の上端及び両端ならびに地盤面で囲まれた範囲内とする。ただし、万国橋通り沿いのにぎわいを創出し、かつ、旧万国橋ビルの景観を高めるような計画がなされた場合はこの限りではない</li> <li>海側（北側）の1階部分は、北仲通北第三公園に対してオープンな設えとすることを可とする</li> <li>万国橋通り側（東側）又は海側（北側）の1階部分に設けられた新しい出入口及び開口部のサッシュ及びサッシュ枠は、ステンレス製又はアルミ製とすることを可とし、色は黒、濃茶又はステンレス色を基本とする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>万国橋通り側（東側）の1階部分は、旧万国橋ビルの外観を損なわないように配慮したうえで、新しい出入口2か所を北東コーナー部分に設置する。新しい出入口及び開口部の大きさは、1スパンに設けられた2つの窓の上端及び両端ならびに地盤面で囲まれた範囲内とする。</li> <li>万国橋通り側（東側）及び海側（北側）の1階部分に設けた新しい出入口2か所は、半屋外の開口部とし、サッシュ枠を設けず、タイルによる仕上げとする。</li> </ul>	

【備考】 ・玄関廻りのテラコッタについては、協議会発注の「万国橋ビル外壁等建物調査業務」において、3次元座標データ群を取得し、CAD図面を作成  
 ・玄関の照明灯については、万国橋ビル所有者が移転先で保全  
 ・屋外階段の親柱とその周辺部については、万国橋ビル所有者から横浜市発展記念館（青木氏）に寄贈

## 万国橋ビル外壁新築復元の方向性